

こちら奈良市

# 東部出張所です

〜未来のために今できること〜

第53号

令和4年1月1日発

編集・発行  
奈良市東部出張所  
奈良市大柳生町4735  
TEL 93-0001  
FAX 93-0061

皆さま 新年あけましておめでとございます。東部出張所所長 野口博央です。

昨年は当出張所の運営にご理解、ご協力をいただきまして誠にありがとうございました。本年も職員一丸となって業務に取り組みまいりますので、引き続きよろしくお願いいたします。

2022年の干支は寅年です。寅は十二支のひとつ、十二支の中で3番目に数えられます。「寅」は動物「虎」に対応していますので、勇敢で争いごとにも強く、自信に満ち溢れる印象がされます。また、本年の干支は「壬寅(みずえのとら)」とも言われ「壬寅」は冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力に溢れ、華々しく生まれる年になるといイメージがあるそうです。

さて、話は変わりますが、世界中を混乱させた新型コロナウイルスも現時点では終息に向かっておりますが、これから冬に向けて懸念されるのは季節性インフルエンザの流行です。

インフルエンザは毎年、国内で1千万人が感染すると言われておりますが、新型コロナウイルスへの対応で、手洗い・手指消毒・うがいを行っておりますので、昨年同様、全国的にかなり少ない感染状況と聞いております。

「インフルエンザ」の症状はと言いますと、38度以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛など全身の症状が突然現れます。併せて一般的な風邪と同じように、のどの痛み、鼻汁、咳などの症状も見られます。お子様ではまれに急性脳症を発症し、「高齢の方や免疫力の低下している方では肺炎を伴うなど、重症になることがあります。諸症状とともに次第に緩解し、1週間程度で治癒に向かいます。

発症の可能性がある場合は、すみやかに病院で診察を受けてください。インフルエンザと診断された場合は、安静にして、休養をとるようにしてください。特に、睡眠を十分にとることが大切です。

この冬、地域の皆さまが健康で楽しい家庭生活が送れますよう、ご注意いただきますようお願いいたします。



## 柳生街道散策体験記(柳生・笠置の道)

今回は柳生街道の締めくくりとなる「柳生・笠置の道」を、これまで同様に地域おこし協力隊とともに交通状況の確認を行いました。

柳生から笠置へ向かう道は、「滝坂の道」「剣豪の道」に比べて緩やかで、初心者の方でも歩きやすい道となっております。見所は、スタートして間もなく、いきなり現れます。柳生の里を見下ろすように立つ十兵衛杉。柳生十兵衛が諸国行脚の出発の前に、記念として植えた、と有名な伝説が残っています。

道中は川のせせらぎに癒され、阿対(あたや)の石仏にお参りをして、もう少し頑張った先には笠置寺があります。体力に余裕があれば、足を延ばしてみたいかがでしょうか？ 笠置寺は磨崖仏や巨石がゴロゴロとしており、自然のパワーを全身で感じる事が出来るためおススメです。また、紅葉のシーズンにはもみじが真っ赤に染まり、ついつい何度も訪れてみたくなってしまいます。

最後はゴールの笠置駅にて、昨年より設置された「駅ピアノ」が奏でる旋律を浴びて、疲れを一気に忘れる、最高のフィニッシュを迎えることが出来ました。



※こちらに掲載の情報は編集の都合上、12月15日現在のものになります。